



月刊

ポケットあわじ

発行日 2009年8月1日

島を盛り上げる人たち



夏にアタック！
夏にアタック！

栢野薬師堂 柴燈まつり

五色町鮎原の栢野(かや)の薬師堂には、日本で三カ所しか行われていない「柴燈(さいとう)」と呼ばれる珍しいお祭りがあり、送り盆の行事として毎年8月16日の夜に行われています。そこで、地元の中谷明稔さんにお話を伺いました。

その年の柴切り役数名と、竹切り役2名が町内会から割り当てられます。8月1日に柴切り役が切ってきた木柴を、薬師堂の庭で半月間自然乾燥させ、竹切り役は祭りの前日に青竹を数本ずつ切ります。

当日、午前8時に各家庭から1名が薬師堂前に集まり、近くの池に1年間沈めておいた芯柱に、乾燥した柴とわらを直径2メートル、長さ10メートル余りに割竹で巻きつけ、梯子とつかい棒を使って立てます。

午後8時ごろ僧侶読経の後、屋間にレンズを使って採火しておいた種火を、祭礼団が火付竿を使って柴燈の頂上へ点火します。

燃え盛る神秘的な炎とともに、まわりを囲んだ人たちは先祖の霊に祈りを捧げます。

400年余り前から、地域の方々が守り続けている素晴らしいお祭りで、平成3年には洲本市無形文化財に指定され、柴燈のおかげか栢野地区では100年以上家屋火災はないそうです。

応援隊：辻 恵子・箆 千恵子



赤々と燃える炎

今月の特集 島を盛り上げる人たち

～夏にアタック！～

- P.1 栢野薬師堂「柴燈まつり」
- P.2 柳幼稚園「がんばれ！島のちびっこたち」
淡路三原高校ビーチバレー
- P.3 どんごバレー「古ギャル's」
「第一回 むろづのみんなの夏まつり」

こ
こ
こ

- P.4 平成21年度 生活創造活動グループ交流会
- P.5 この季節のちょっと寄り道
野菜ソムリエ金山京子さんの「淡路の旬を食べよう」
- P.6 淡路文化会館
淡路生活科学センターからのお知らせ
- P.7 淡路の文化活動・イベント情報
- P.8

洲本市 柳学園 幼稚園

がんばれ！島のちびっこたち



「淡路島まつり」で柳幼稚園の園児が「カラーガード」という大きな旗を使った踊りで出場しているのをご存知でしょうか？柳幼稚園の富永園長を訪ね、お話を伺いました。

柳幼稚園として「淡路島まつり」に出場するのは、今年でちょうど20回目の節目の年になります。

“おまあや復興会”からの声掛けがキッカケとなり、

当初は年長組園児が洲本民謡の「おまあや」を踊っていました。その後、十数年前に今のような「カラーガード」に衣替えし、数年前からは年中組園児もカラフルな「ポンポン」を持って参加するようになりました。



ポンポンを持って踊るのは年中組

毎年6月頃から練習を始めるのですが、子ども達にとって横の列を揃えて歩くのは難しく、また風の強い日には、自分の体よりも大きな旗を使っ



たに大変です。

夏休みになると、それまで狭い園庭では十分に出来なかった行進練習を、柳学園高校のグラウンドを借りて行います。

園児たちも先生方も汗びっしょりになりながら一生懸命練習を重ね、本番はみんな驚くほどの集中力と、かわいい姿で見ている私たちを楽しませてくれます。

毎年夏になると、それまでより一回り大きくなった元気な園児たちの勇姿を見ることが出来ます。

応援隊：栄 宏之



※「おまあや」：江戸時代後半、洲本の城下町で唄われていた俗曲に替え唄ができ、踊りがつき、天保から明治にかけて洲本の盆踊りとして、町ごとに床几(しょうぎ)を出し、輪になって踊られていた。戦後30年近く埋もれていたが、現代的な解釈と趣向を盛り込んで昭和61年に復興し、現在も踊られている。



福田さん・杉本さんペア

南あわじ市 淡路三原高校ビーチバレー

全国大会へ！



淡路三原高校は10年連続でビーチバレー全国大会に出場しています。

今年も6月に慶野松原で行われた県大会で福田千奈美さん、杉本佳奈美さんペアが優勝。榎本弘美さん、古川春菜さんペアが準優勝に輝きました。

4人ともバレー部に所属し普段はインドアの練習をしています。大会の2週間前から慶野の浜で練習します。「ビーチバレーは、砂に足を取られたり、風の影響を受けたりと大変なことも多く、反則もとら

れやすい。ラインの代わりに埋め込まれたロープに足を引っ掛けることもある。ビーチでやるからビーチボールを使うと思っている方もいますが、ルールもボールも普通のバレーとほぼ同じですよ(笑)」と顧問の栗林先生。

1年生の時からペアを組んでいる福田さん、杉本さんペアは大会に向けて「自分たちの持っている1番の力を出し切れるようお互い声を掛け合いたい！」今回が初めての榎本さん、古川さんペアも「緊張しているが、がんばる！」と目を輝かせて話してくれました。

地域のみなさんや、学校のみんなの期待を背負い8月13日から愛媛県伊予市で開かれる全国大会に向けて猛練習中です。

今大会の目標は推薦枠のとれるベスト4！まさに夏にアタック！がんばれー！ファイト、オー！

応援隊：浜田 泰美・岡 八代井



榎本さん・古川さんペア



洲本市 どろんこバレー

夢の一勝を目指す

「古ギャル's」



南あわじ市八木のママ友チーム「古(こ)ギャル's」の皆さんの夏の最大のイベントは「どろんこバレー」。

8月9日(日)に行われる試合に向けて、日々練習を重ねる毎日…かと思いきや、「なーんもしてないよ。ぶっつけ本番やねん！」(ガクッ)

どろんこバレーは、チームのノリの良さと泥に突っ込めるガッツさえあれば強いチームと対等に戦えるそうで、「運が良ければ夢の初勝利！」と、来たる決戦の日の強運を信じて、目下イメージトレーニング中だとか。

泥の中でバレーなど論外だった潔癖症のメンバーも今ではどろんこバレーのとりこです。「普通のバレーより

数倍楽しいねん」「泥まみれになるのがおもしろいねん」「試合のあと、シャワーを浴びた時の達成感と爽快感がたまらん！」と、どろんこバレーの魅力をお口に話してくれる彼女たちの目は、10代の



10代のように輝く「古ギャル's」のメンバー

古ギャルのようにキラキラしていました。きっと今年もダイナミックなバレーで会場を盛り上げてくれることでしょう。今回で4回目の出場になる「古ギャル's」に今年こそ勝利の女神がほほ笑みますように…(祈)

応援隊:川原 雅代

淡路市

「第一回 むろづのみんなの夏まつり」



「もっと右!もっと前!!そーれ!!!」と全員で応援♪

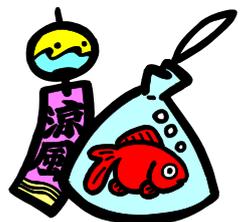
等11店舗の食べ物店。金魚すくい、ヨーヨー釣り等6店舗のゲーム店。グランドゴルフ、だんじり等6つの交流の場もあり、日野修さんが書いた「常隆寺と桓武天皇」の手作り紙芝居では、子ども達にとって歴史の勉強にもなりました。

何と言ってもクライマックスのすいか割りでは子どもから大人まで、みんなで声を掛け合っ

て、楽しい時間を過ごしました。

ちなみに私は、から揚げとフライドポテト屋のおばさんに変身しました。

皆様も来年は「むろづのみんなの夏まつり」に参加してみてください。応援隊:廣岡 ひろ子



《ポケットあわじ86号 P.3 の訂正》

(正)「喫茶いこい」 淡路市岩屋1414-5 0799-72-4152
御迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。

(誤)「喫茶憩」 淡路市郡家401-7 0799-85-0275

新しい仲間づくり 生活創造活動グループ ネットワークづくり 交流会

平成21年7月4日(土) 淡路文化会館 講堂にて、グループ相互の親睦を図るため、「平成21年度 生活創造活動グループ交流会」が行われ、18グループ 106人もの方に参加して頂きました。

参加グループ

- ・阿波踊り同好会
- ・淡路島語りべ会
- ・淡路消費者団体連絡協議会
- ・淡路音楽セミナー
- ・あわじ「マジック」さん
- ・くにうみ食育研究会
- ・こころ豊かな人づくり500人委員淡路連絡会
- ・社交ダンス千秋グループ
- ・手話サークル津名
- ・菅尾玲子東浦シャンソン教室
- ・スポーツクラブ21安手
- ・洲本吹奏楽団
- ・にほんごさーくる淡路
- ・ひょうご淡路ネイチャーゲームの会
- ・ランナーOB会
- ・楽衆
- ・朗読ボランティア「ひびき」
- ・WORKGROUP



午前の部

グループの活動発表で、各グループの歌や踊り、朗読、手品などに、会場からはあたたかい拍手が送られていました♪



午後の部

グループごとの活動紹介や、「ひょうご淡路ネイチャーゲームの会」指導による、竹楽器の制作を通して、グループの交流の輪が広がりました♪



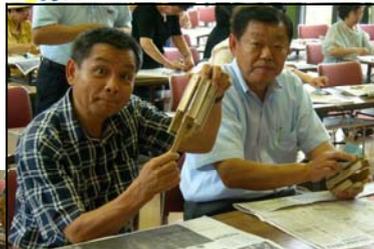
竹で楽しもう!



みんなで竹を使って、楽器作りを楽しみました♪
竹やネジ、ドライバーを使い組み立てていく作業に、
つつい夢中になってしまいました!



指導：
ひょうご淡路
ネイチャーゲームの会



かわいい音がする
「チキ」という打楽器



- この季節のちょっと寄り道
- 野菜ソムリエ金山京子さんの「淡路島の旬を食べよう」

この季節のちょっと寄り道

“田んぼ —今昔物語—”

今頃の時期になると思い浮かぶのは田んぼです。私が子どもの頃よく遊んだ田んぼは、石屋小学校(岩屋)のすぐそばの山肌に添って作られていた狭い狭い(地主さんゴメンナサイ)段々畑です。あぜ道は人がやっと通れるくらいで、踏み外したら下の田に転げ落ちるような細いものでした。アメンボやおたまじゃくしを見たり、くにくくにやと曲がった田んぼをどうやって作ったのかなあと思いながら、稲刈りの後の田んぼを走りまわって遊んでいました。

高校時代、そして嫁いでから見た洲本や三原平野一面に広がる、広々とした田んぼは全く別のもので、水が入ると鏡のように青空を映し、稲が育ち、それぞれの田んぼで色が変わっていく様子は、まるでパッチワークのようでした。淡路でも北と南の方では田んぼの風景が全然

違うのですね。

現在、私の子ども達の通学路も一部農道を通るところがあって、「ママ～、田んぼに黒い糸みたいな足の虫がおった」「・・・あめんぼ?」「田んぼのふちにオレンジ色の気持ち悪いぶつぶつがあった～公害ちゃうか」「・・・タニシの卵?」「今日はちーちゃん(うちの娘)がしゃがんで田んぼ見てたら、「何見よんの～」って〇〇君が走ってきていきなり頭から田んぼに突っ込んで落ちた」「・・・気の毒に」そんなおかしな話を聞かせてくれます。時々農家の方にご迷惑をかけることもあるようですが…。

この子達が母親になった時は、どんな話を子どもたちから聞けるのでしょうか。どうかこの風景が変わらないことを祈っています。

応援隊:竹谷香代



野菜ソムリエ 金山京子さんの

「淡路島の旬を食べよう」



今月のお野菜は “ささげ”

淡路の郷土料理ちよぼ汁の材料に欠かせないささげ。

ささげはマメ科ササゲ属で形、色といい小豆に大変似ています。

名前の由来は莢(さや)の先が上に反り返り、物を「捧げる」手の形に似ているからという説と、莢を牙に見立て「細々牙」の名がついたという説があります。

日本へは平安時代前期に中国を経て伝わりました。現在ではアフリカのナイジェリアで多く栽培されています。

ささげはお赤飯にも、よく使用されます。

小豆は炊くと豆の皮が割れやすいのはご存知の通りですが、その点ささげは割れにくいですよね。豆が割れることを「腹が割れる」とも言いますが江戸時代の武士はこれを「切腹」と連想することから大変嫌いました。そこで小豆に形も色も味も良く似たささげでお赤飯を炊いたのが始まりとも言われています。

私は昨年、家庭菜園でささげを育ててみました。自分で育てたささげ

でちよぼ汁を食べたくて…。

豆は大変パワーのあるお野菜で畑の牛肉と言われています。これから夏本番！色々な豆を食べて元気に夏を乗り切りましょう！





いざなぎの丘 元気っ子フェスティバル



とき 平成21年9月27日(日) 10:00～
ところ 淡路文化会館・淡路香りの公園周辺



淡路の元気な子どもたち集まれ！秋の一日、淡路文化会館で、クイズ活動や遊び、ものづくり体験、実技体験をしませんか。消防車やパトカーの乗車体験もできるよ。親子おそろいでお越しください。



入場無料

(催しによっては個別に材料費をいただきます)



主催：いざなぎの丘元気っ子フェスティバル実行委員会 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会
連絡先：淡路文化会館いざなぎの丘元気っ子フェスティバル担当 世古 0799-85-1391

【夏休み親子教室～消費生活コース～】 参加者募集

世にも恐ろしい携帯電話の落とし穴

- 【日時】平成21年8月25日(火)13:30～15:30
- 【場所】県立淡路文化会館 講堂
淡路市多賀600 TEL:(0799)85-1391
- 【講師】兵庫県警察本部生活安全部
生活安全企画課サイバー犯罪対策係
兵庫県警部補 喜田 健夫氏
- 【定員】約100名
- 【対象】小学5年生以上の親子
(子どもだけ、大人だけの参加も可能)
- 【締切】8月7日(金)

平成21年度「くらしの通信講座」 受講生募集中

- 【実施期間】平成21年9月～平成22年2月
- 【実施方法】★テキストによる家庭学習5回
(9月,10月,11月,12月,1月)
★スクーリング1回(2月：場所は淡路文化会館です)
- 【内 容】

回(実施月)	学 習 テ ー マ
1回(9月)	悪質商法から身を守るために
2回(10月)	知っておきたい！ いまどきクレジットカード事情
3回(11月)	環境新時代 ～環境と調和したライフスタイル～
4回(12月)	食の安全・安心を確保するために
5回(1月)	くらしに役立つ法律

- 【申込締切】8月20日(木)必着
- 【受講料】無 料
- 【通信費】切手1,000円分が必要

申込み先

淡路県民局 淡路生活科学センター
〒656-1521 淡路市多賀600
TEL:(0799)85-0999 FAX:(0799)85-0400

【時】開催日等 【所】場所 【料】料金 【問】問い合わせ先

◆平成21年度「走る県民教室」第3期分募集◆

【対象】淡路島内の自治会・高齢者・女性・青少年等の地域団体等(参加者20名以上)※ただし、補助は1年度につき1団体1回限り【見学実施日】10月1日(木)～12月31日(木)【募集期間】8月17日(月)～8月28日(金)
 【問・申込】淡路県民局総務室地域企画課 TEL 26-2009 ※申込書は兵庫県ホームページからダウンロードできます。
 (URL <http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac20/hashiken.html>)

■北淡震災記念公園■ TEL 82-3020 〒656-1736 淡路市小倉177

○北淡夕涼み会【時】8月16日(日) 18:00～21:40【料】無料【内容】豪華景品抽選会(開場前に抽選券配布)、関西京都今村組、寿(沖繩フェスタ)、紫踊屋(よさこい)、楽衆(よさこい)、宇宙-SoRAが出演します。

■淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」■ TEL 74-1200 FAX 74-1201 〒656-2306 淡路市夢舞台4

○パリフラワーショー【時】～9月6日(日)9:30～18:00 ※8/1～8/17は特別展のため、別料金
 【料】(「やっぱり、ひょうご」キャンペーン価格～9/30まで) 大人300円、65才以上150円、高校生180円、中学生150円、小学生90円
 ・パリのお庭そのものの「ハリ 神々が宿る庭」やびっくり昆虫大集合の「アジアのおもしろ昆虫展」などが登場!
 ○特別展 パリ祭【時】～17日(月) 9:00～21:00
 【料】(「やっぱり、ひょうご」キャンペーン価格～9/30まで) 当日:大人700円、65才以上350円 前売:大人560円、65才以上280円
 (小中高校生はキャンペーン価格・通常価格のままです)
 ○秋色ガーデンショー【時】9月12日(土)～11月15日(日) (10/1から通常入館料になります)
 ・竹取物語-雅の庭 美しいかぐや姫をイメージした「雅の庭」は「秋色の庭」「光の庭」「宙の庭」で構成されます。
 ・伝統園芸ルネサンス2009 ネジヤパ・ネグサザインー土とみどり展 エクステリア、土壁緑化、土のオブジェなど左官親方久住有生と辻本智子のコラボで作り上げた作品を紹介する展示

■国営明石海峡公園■ 管理センター TEL 72-2000 〒656-2307 淡路市南鶴崎8-10

【入園料】大人400円 小人(小・中学生)80円 駐車料金:普通車500円
 ○夏休み生き物イベント「世界のカブトムシ・クワガタムシ大集合」【時】～8月31日(月)※8月18日はイベント休止日です
 【料】入場無料(実施イベントにより有料のものがあります)※入園料・駐車場料金が別途必要です。
 ・自然発見塾(生き物観察会等) [8/1, 2, 8, 9, 22, 23, 29, 30の13:30～14:30] ・トルパ イベント体験教室 [8/8, 9] ・カブトムシ木製標本製作教室 [8/12, 13] ・昆虫竹細工クラフト [8/15, 16] ・木工教室 [平日のみ実施] ・折り紙教室 [金土日のみ実施]
 ※イベントの内容・実施日等は諸事情により変更する場合があります。詳しくは明石海峡公園管理センターまで。

★しづかホール★ TEL 62-2001 〒656-2132 淡路市志筑新島5-4

○映画「瀬戸内少年野球団」【時】8月22日(土)①10:00～②14:00～ 【問】しづかホール
 【料】無料 ※入場整理券必要【整理券取扱】しづかホール、サンシャインホール、アソブレホール、淡路市中央公民館(岩屋・北淡・一宮・東浦公民館)、淡路市教委社会教育課、津名図書館、各地域総合事務所市民福祉課、北淡診療所

★洲本市文化体育館★ TEL 25-3321

○洲本おのころライオンズクラブ献血運動
 【時】8月19日(水)10:00～15:30【所】西駐車場※協力者に記念品贈呈
 【問】洲本市健康福祉部健康増進課 TEL 22-3337
 ○第5回発達支援セミナー
 【時】8月20日(木)12:30～【所】文化ホール『しばえもん座』
 ・講演会を開催
 【料】無料【問】五色精光園 TEL 33-1192
 ○琴伝流大正琴 第20回秋の琴成会まつり
 【時】8月23日(日)10:00～【所】文化ホール『しばえもん座』
 【料】無料【問】東あけ美 TEL 62-3102
 ○2009人権フェスティバル in すもと
 【時】8月30日(日)14:00～【所】文化ホール『しばえもん座』
 ・人権講演会 ・落語2席【料】無料(入場整理券が必要)
 【問】洲本市人権推進課 担当:安宅 TEL 22-2580

○早稲田摂陵高校ウインドバンド マチング 公開練習
 【時】9月2日(水)～4日(金) 13:00～17:00 18:00～21:00
 【所】メインアリーナ『しおさい館』【料】無料
 【問】洲本市文化体育館
 ○市民参加型室内パレード 白雪姫
 【時】9月6日(日)14:00～【所】文化ホール『しばえもん座』
 【料】大人1,500円、小人(高校生以下)1,000円
 【問】洲本市文化体育館
 ○生かせいのち公開講座真言法話の集い
 【時】9月16日(水)13:30～【所】会議室2C【料】無料
 【問】三宝院中 TEL 35-0029
 ○武庫川女子大学附属高等学校・中学校マチング部公開練習
 【時】9月22日(祝) 10:30～12:30 13:30～18:30
 23日(祝) 9:00～12:00 13:00～15:30
 【所】メインアリーナ『しおさい館』【料】無料
 【問】洲本市文化体育館

★南淡図書館★ TEL 53-0234

○夏休みスペシャル子ども映画会 【時】8月の毎週土曜 14:00～15:00【料】無料

★西淡公民館★ TEL 37-3028

○素人企画集団第10弾公演「法王庁の避妊法」【時】①8月29日(土) 18:30～②30日(日)14:30～
 【料】前売:1,000円(中学生以上) 当日1,500円 託児:500円(小学生未満) 【問】中本 TEL 080-5365-0868

◆第64回天文観測会「夏の星座を見よう」◆

【時】8月15日(土)20:00～【所】神代小学校校庭【料】無料 ※保護者同伴
 ※悪天候時は神代地区公民館でプラネタリウム【問】くましろふれあい広場(木田徹) TEL 090-3616-3824

◆講座情報◆

洲本市立淡路文化史料館 TEL 24-3331 洲本市山手1-1-27
 ○歴史講座③淡路島の近世【時】8月29日(土)10:00～
 ○歴史講座④淡路島の中世【時】9月26日(土)10:00～
 【講師】淡路文化史料館職員【所】1階研修室
 【料】受講料400円+資料代【申込締切】③は8/27、④は9/23
 【問・申込】洲本市立淡路文化史料館

洲本市民工房 TEL 85-2330

○ガラスのマグネットを作ろう【時】8月18日(火)14:00～(2時間程度)
 【対象】小学校高学年以上【定員】15名
 【料】1,000円(材料費込)【講師】新田 五月
 ○ピンホールカメラで撮影【時】8月24日(月)14:00～16:00
 【定員】20名【料】800円(材料費込)【講師】杉本 昌之
 【持ち物】奥行10cm以内の7付きの空き箱1個
 【問・申込】洲本市民工房

南淡図書館 TEL 53-0234 ○絵本作家 梅田俊作・佳子先生による手づくり絵本教室

【時】8月23日(日)10:00～15:00【所】2階視聴覚室【料】無料【定員】40名(定員になり次第締切)※小3以下は保護者同伴必要
 【持ち物】絵を描く道具・のり・はさみ・お弁当【問・申込】南淡図書館

ギャラリーインフォメーション

淡路文化会館 TEL 85-1391【料】無料
 (展)…展示室 (ギ)…県民ギャラリー (資)…資料室
 第5回広田光哉作品展(ギ) (8/ 5～ 8/30)
 久保田一義写真展(展) (8/11～ 8/30)
 仲野壽志木版画展(展・ギ) (9/ 1～ 9/17)
 溝尾真理子人形展(展) (9/19～ 9/27)
 つくろう館・あわじ島生まれのうえコマちゃん
 &木金カブトムシ展(ギ) (9/19～ 9/27)

洲本市民交流センターアールギャラリー TEL 24-4450【料】無料
 北岡義治写真展 (8/ 5～ 8/30)

洲本市民工房 TEL 22-3322
 白美会作品展 (8/14～ 8/16)
 ココカラココへ展 (8/21～ 8/30)

玉青館 TEL 36-2314 休館日:毎週月曜(月曜が祝日の場合はその翌日)
 【料】大人300円、高・大 200円、小・中 100円
 ※小中生は「エコカド」「のびのびアート」利用可
 平成21年度 館蔵品展 I (～ 8/23)

淡路人形浄瑠璃資料館 TEL 43-5037【料】無料
 淡路人形頭展「三原木偶づくり講座生作品」(11/ 4まで)
 淡路人形絵画展 (10/20まで)
 淡路人形浄瑠璃名場面「玉藻前旭袂」(8月下旬まで)

埋蔵文化財ミニ展示 (10月下旬まで)
 沖ノ島古墳群から出土した土器や石製品・漁具など
 【所】西淡公民館
 【問】南あわじ市教委埋蔵文化財調査事務所 TEL 42-3849

絵本作家 梅田俊作 原画展(～8/23)
 『漁火(いさりび)海の学校』の原画展示
 【所】南淡図書館
 【問】南淡図書館 TEL 53-0234

編集だより

「夏にむかって頑張っていることか～」と改めて考えてみると特に無い(▽▽)強いて言えば『できるだけ冷房をつけな』ということか。

そう！今も(7/15現在)家の中は勿論、車でもつけずに過ごしています！地球に優しいし、体にもいい、しかも節約できる！毎日汗をダラダラかきながら頑張っています。それだけにスーパーに行くと寒くて…。

ちょっと前は銀行や病院なども冷房がガンガンで本当に寒くて凍えていましたが、最近はエコのお陰で弱冷になって嬉しく感じています。いつも夏になると冷房の効きすぎて冷え症になったり、上着を着ないといけないオフィスのお話を聞く度に不自然さを感じていたのでエコ大歓迎！

皆さんも自然に帰って暑い夏を体いっぱい感じましょう。

松原 真弓

「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内の約240カ所に配布しています。ウェブでご覧になるとカラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。下記までお気軽にどうぞ！



キャラクターの
ポケたんだよ！

(発行) 淡路生活創造応援隊
 淡路県民局 淡路文化会館・淡路生活科学センター
 〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL 0799-85-1391
 FAX 0799-85-0400
 E-mail : bunka-85awaji@maia.eonet.ne.jp

「ポケットあわじは」どこで手に入るの？・・・淡路島内各市の庁舎・公民館、ホール、商業施設などで無料配布しております。また、淡路文化会館のホームページ・下記URLでもご覧になれます。

<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>